

講演と
ディスカッション

サウンドデザインによって 空間価値・製品価値を向上する方法

～事例解説 Sound One と 王道プロセスの対比～

■講演の内容

1. なぜ今サウンド・デザイン？

- (1) 機能価値では差異化できない時代
- (2) 顧客ベネフィットの変化
- (3) サウンドデザインの事例
- (4) サウンドデザインの実施プロセス

2. プロダクトのサウンドデザイン 王道のプロセス

- (1) 音の収録、物理量の可視化
- (2) SD法、多変量解析による特徴因子の抽出
- (3) 評価グリッド法の適用方法
- (4) 重回帰分析による感性のモデル化

3. Sound One による新たな価値の創出

- (1) Sound Oneを利用したサウンドデザインプロセス
- (2) Audio Test 新しい音の評価方法の紹介
- (3) 400人超え聴感実験の結果から見える新たな価値
- (4) 音でつながるコミュニティ構想

■講演者：石田 康二 PhD（株式会社 Sound One 取締役）

■本講演会の概要

毎年年末に開催させていただいている講演も今回で8回目になります。今年は、現代の文脈からサウンドデザインの意味や価値を捉え直し、皆様と共有したいと思います。

また、サウンドデザインの王道のプロセスをおさらいした上で、Sound Oneによってどんな新しい価値が提供できるのかをご紹介します。皆さんとの議論も楽しみにしています。

日 時	2023年 12月 15日(金) 13:00～17:00
会 場	Webex Meetings※申込者に専用URLをご案内いたします。
定 員	50名
参 加 費	無料
ご用意いただくもの	イヤホン
申込方法	弊社ホームページよりお申し込みください。

<お問い合わせ>

株式会社小野測器 セミナー担当
TEL(045)476-9711

E-mail: onoseminar@onosokki.co.jp